

第5学年 外国語科 学習指導案

1 単元名 「Unit 4 What time do you get up?」

2 単元指導計画

時	主な学習内容
1	アニメーションを通じて、手伝いや1日の生活の言い方を知る。
2・3	どのくらい手伝いをしているか話すときは、“always”、“usually” “sometimes” という言い方を使えばよいことを知り、自分が行う手伝いとその頻度について伝える。
4・5	いつ何をするかをたずねるときは、“What time do you ~?”、いつするかを答えるときは、“I usually ~.” という言い方で伝え合えばよいことを知り、1日の生活でいつ何をするかをたずねたり答えたりする。
6・7	これまでに学んだ語句や表現を使い、休日の過ごし方についてたずねたり答えたりする。

3 本時について (4/7)

(1) ねらい

1日の生活でいつ何をするかをたずねたり、言ったりする言い方を知ることができる。

(2) 評価規準

いつ何をするかをたずねるときは、“What time do you ~?”、いつするかを答えるときは、“I usually ~.” という言い方で伝え合えばよいことを理解している。

(3) 学習展開 ◎本時の中心活動

過程	学習活動	教師の指導・援助 (留意点)
導入	1 Greeting time ・挨拶をする。 T: Hello, everyone. S: Hello, Mr. Furuta. T: How are you? S: I'm (good.)(tired.)(sleepy.)(happy.) T: Ask me. S: How are you? T: I'm good. Hello, SI さん. How are you? SI: I'm (good.)(tired.)(sleepy.)(happy.)	・全体であいさつを行った後、個別に数名の児童と挨拶を行う。 【ICT活用の工夫】 ・【 】で書いてある活動については、デジタル教科書を使い、活動を進めたり、確認したりする。
	2 Song time 【Let's chant】 I always do my homework. T: Today's song is this chant. Sing two times. First time, standard. Let's sing. T: One more time. Slowly or standard? S: Slowly. (Standard.)	・前時にも取り扱った chant なので、1回目は通常ので速度で行い、2回目は児童にたずねて速度を決める。 ・速度をたずねる際には、児童が手を挙げて意思表示ができるようにする。
	3 Small talk: 「帰宅後の過ごし方」 ・夕食の時間を中心に、帰宅後にすることを紹介する。 T: I usually go home at 8:00. I usually eat dinner at 8:30. How about you? What time do you eat dinner? (S: I eat dinner at ○○.) I sometimes eat noodle. I like noodle very much. Do you like noodle? (S: Yes, I like noodle.)	【ICT活用の工夫】 ・Small talk で話題になっていることが児童に分かりやすいように、画像を見せながら話をする。 ・一方的に話すのではなく、児童を会話に巻きこみながらやり取りを織り交ぜて話をする。

4 本時の学習課題を確認する。

1日の生活でいつ何をするかを聞き合おう。

5 Challenge time

① 【Let's watch】 将太が寝る時刻

- ・アニメーションを見て、将太が寝る時間を確認する。

T: What time does Shota usually go to bed? (S: Eleven.)

T: Good. He usually goes to bed at 11:00. How about you?

What time do you go to bed? (S: Nine.)

T: At nine. You usually go to bed at nine. Good!

② 【Let's listen】 すし職人の一日の生活

- ・金田さんの行動について時刻を聞き取り、書き入れる。

T: What does Kaneda san do? (S: 起きた。)

T: Good. 「起きた」 is get up in English.

◎ ③ 【Let's try】 友達と放課後の生活についてたずね合う。

- ・寝る時間と食事をする時間などをペアでたずね合う。

(ペアを変えて、4回行う。)

T: Ask your friends what they do after school. Let's start.

S1: I eat dinner at 7:00. What time do you eat dinner?

S2: Me too. I eat dinner at 7:00. I go to bed at 9:30. What time do you go to bed?

S1: I go to bed at 9:00. ……

④ 【Let's write】 c と d の音と書き方

- ・アルファベットジングル c、d を聞く。
- ・c、d の発音を示し、c、d から始まる単語の発音を練習する。
- ・ペンマンシップ・シートの c、d の文字をなぞる。

6 Kirakira time

- ・本時の活動を振り返り、振り返りシートに記入する。
- ・挨拶をする。

・アニメーションを見る前に、教科書に出ている内容について簡単にやり取りする。

・答え合わせのときに、基本表現を確認する。特に時刻の前に at が付くことに気付くことができるように板書する。

・また、What time do you go to bed? と児童にたずね、返答の仕方に気付くことができるようにする。

・聞き取り後、get up、market、breakfast などの語句を AET と確認する。

・本時扱う行動(寝る時間・食事をする時間)について、“What do they do?” と聞き、確認する。

・活動を行う前に、デジタル教科書でやり取りのモデルを示す。

・ペアを変更前に表現に困ったことを共有化し、表現の確認を行う。

【ICT 活用の工夫】

・c,dの文字の手本を電子黒板の4線上に書き、小文字の高さを意識できるようにする。

・本時のねらいに照らして、児童の姿を価値付ける。

展開

まとめ